

第 2 期あまがさきし地域福祉計画の点検・評価の実施方法

1 趣旨

第 2 期地域福祉計画（H23～28 年度）の進捗状況について、定期的に点検及び評価を行い、そこから見える成果や課題等を基にさらなる取組みを進める。

2 実施方法

点検・評価を行う項目ごとの実施状況や自己点検結果、今後の取組みを基に、地域福祉政策としての成果や課題等に対する委員評価を得て、改善すべき点や今からどのような取組みができるかなどを明らかにし、以後の推進に反映させていく。

PDCA サイクル	計画	施策の実施	点検・評価	取組みの充実
-----------	----	-------	-------	--------

3 点検・評価の項目

基本目標及び重点的な取組みの中から、特に推進に力を注ぐ項目を抽出し、焦点を絞った点検・評価を実施する。

基本目標 1	小地域福祉活動を中心とした福祉コミュニティづくり <i>小地域福祉活動の展開</i>
基本目標 2	地域生活を支える体制づくり <i>地域ケアの推進</i>
基本目標 3	安心して暮らせる環境づくり <i>要援護高齢者等見守り体制の推進</i>
重点的な取組	小地域福祉活動基盤の充実 <i>新たな担い手づくり</i> <i>地域福祉推進の専門職の配置</i> <i>地域の生活・福祉課題を共有し検討する場づくり</i> <i>地域と市、専門機関のネットワークづくり</i>

4 点検の視点

各項目について、質的点検、数的点検、市民による点検の3つの視点から点検を行うとともに、地域福祉計画の影響及び効果についても検証する。

質的点検

到達したい目標を設定し、その目標に向けて、どのような変化が生じているかなどの事象の変化等をもって計画の推進状況の点検を行う。

数的点検

地域福祉推進の度合いを測るための数的指標を設定し、その数量の推移をもって計画の推進状況の点検を行う。

市民による点検

地域で福祉活動に携わる市民（主に単位福祉協会や民生児童委員、ボランティア活動者など）を対象にしたアンケートを実施し、市民目線による計画の推進状況の点検を行う。なお、アンケートの作成及び実施については、地域福祉活動専門員と行政が協力して行う。

（調査対象者）

- ・平成25年度：主に民生児童委員、ボランティア活動者などを中心に実施
- ・平成26年度：主に福祉関係、社会教育関係の講座受講者を中心に実施
- ・平成27年度：主に福祉関係、社会教育関係の講座受講者を中心に実施

以上

第2期 あまがさきし地域福祉計画に関するアンケート

質問内容		回答区分	平成25年度		平成26年度		平成27年度		
			一般市民等		一般市民等		一般市民等		
			回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
			135	100%	211	100%	435	100%	
問1	お住まいの地域で、ふれあい喫茶や老人給食、子育てサロンなどの集いの場(福祉活動の場)がありますか？	1	ある	72	53.3%	124	58.8%	246	56.6%
		2	ない	24	17.8%	27	12.8%	108	24.8%
		3	わからない	38	28.1%	59	28.0%	39	9.0%
			無回答	1	0.7%	1	0.5%	42	9.7%
問2	お住まいの地域で、ふれあい喫茶や老人給食、子育てサロンなどの集いの場(福祉活動の場)が増えていると思いますか？	1	思う	30	22.2%	48	22.7%	89	20.5%
		2	思わない	43	31.9%	63	29.9%	184	42.3%
		3	わからない	62	45.9%	98	46.4%	114	26.2%
			無回答	0	0.0%	2	0.9%	48	11.0%
問3	高齢者や障害者、児童などへの、近隣の見守りは大切だと思いますか？	1	思う	132	97.8%	196	92.9%	383	88.0%
		2	思わない	1	0.7%	0	0.0%	5	1.1%
		3	わからない	2	1.5%	14	6.6%	6	1.4%
			無回答	0	0.0%	1	0.5%	41	9.4%
問4	お住まいの地域で、地域福祉活動(高齢者等見守り活動などのボランティア活動)に参加したいと思いますか？	1	思う	49	36.3%	40	19.0%	293	67.4%
		2	思わない	69	51.1%	127	60.2%	18	4.1%
		3	わからない	10	7.4%	33	15.6%	68	15.6%
			無回答	7	5.2%	11	5.2%	56	12.9%
問5	お住まいの地域で、地域福祉活動(高齢者等見守り活動などのボランティア活動)に参加する人が増えていると思いますか？	1	思う	31	23.0%	42	19.9%	82	18.9%
		2	思わない	43	31.9%	42	19.9%	185	42.5%
		3	わからない	61	45.2%	126	59.7%	125	28.7%
			無回答	0	0.0%	1	0.5%	43	9.9%
問6	お住まいの地域で、地域福祉活動(高齢者等見守り活動などのボランティア活動)の中心的な活動者がいると思いますか？	1	いる	73	54.1%	69	32.7%	202	46.4%
		2	いない	14	10.4%	20	9.5%	79	18.2%
		3	わからない	46	34.1%	121	57.3%	105	24.1%
			無回答	2	1.5%	1	0.5%	49	11.3%
問7	お住まいの地域で、高齢者や障害のある方など、日常生活に困難を抱える方がいますか？	1	いる	63	46.7%	131	62.1%	278	63.9%
		2	いない	12	8.9%	11	5.2%	33	7.6%
		3	わからない	60	44.4%	67	31.8%	77	17.7%
			無回答	0	0.0%	2	0.9%	47	10.8%
問8	お住まいの地域で、日常生活に困難を抱えた方を発見した際に、何か手助けをしようと思いますか？	1	思う	57	42.2%	86	40.8%	358	82.3%
		2	思わない	77	57.0%	89	42.2%	0	0.0%
		3	わからない	1	0.7%	33	15.6%	31	7.1%
			無回答	0	0.0%	3	1.4%	46	10.6%
問9	お住まいの地域で、日常生活に困難を抱えた方の手助けをする際に、身近に感じている相談先(地域包括支援センターや社会福祉協議会などの専門機関)がありますか？	1	ある	83	61.5%	89	42.2%	341	78.4%
		2	ない	8	5.9%	12	5.7%	18	4.1%
		3	わからない	43	31.9%	75	35.5%	35	8.0%
			無回答	1	0.7%	35	16.6%	41	9.4%
問10	お住まいの地域で、「生活や福祉に関係する課題」があると思いますか？	1	ある	51	37.8%	77	36.5%	281	64.6%
		2	ない	11	8.1%	7	3.3%	15	3.4%
		3	わからない	68	50.4%	90	42.7%	90	20.7%
			無回答	5	3.7%	37	17.5%	49	11.3%

第2期 あまがさきし地域福祉計画に関するアンケート

質問内容		回答区分	平成25年度		平成26年度		平成27年度	
			一般市民等		一般市民等		一般市民等	
			回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
問11	お住まいの地域で、「生活や福祉に係る課題」を話し合う場がありますか？	1 ある	50	37.0%	34	16.1%	186	42.8%
		2 ない	19	14.1%	13	6.2%	103	23.7%
		3 わからない	61	45.2%	127	60.2%	92	21.1%
		無回答	5	3.7%	37	17.5%	54	12.4%
問12	お住まいの地域で、「生活や福祉に係る課題」に対する活動(取り組み)が行われていますか？	1 いる	56	41.5%	53	25.1%	171	39.3%
		2 いない	16	11.9%	12	5.7%	83	19.1%
		3 わからない	59	43.7%	109	51.7%	125	28.7%
		無回答	4	3.0%	37	17.5%	56	12.9%
問13	お住まいの地区(中央、小田、大庄、立花、武庫、園田)に配置されている、社会福祉協議会の地域福祉活動専門員を知っていますか？	1 よく知っている	11	8.1%	14	6.6%	113	26.0%
		2 知っている	39	28.9%	56	26.5%	172	39.5%
		3 知らない	85	63.0%	105	49.8%	100	23.0%
		無回答	0	0.0%	36	17.1%	50	11.5%
問14	お住まいの地域で、「生活や福祉に係る課題」を発見した場合、地域福祉活動専門員に相談しようと思いませんか？	1 思う	112	83.0%	69	32.7%	303	69.7%
		2 思わない	3	2.2%	5	2.4%	19	4.4%
		3 わからない	19	14.1%	100	47.4%	61	14.0%
		無回答	1	0.7%	37	17.5%	52	12.0%

平成25年度：主に民生児童委員、ボランティア活動者などを中心に実施

平成26年度：主に福祉関係、社会教育関係の講座受講者を中心に実施

平成27年度：主に福祉関係、社会教育関係の講座受講者を中心に実施

(参考) 第2期あまがさきし地域福祉計画の点検・評価

【市民による点検】

地域で福祉活動に携わる市民(主に単位福祉協会や民生児童委員、ボランティア活動者など)を対象にしたアンケートを実施し、市民目線による計画の推進状況の点検を行う。なお、アンケートの作成及び実施については、地域福祉活動専門員と行政が協力して行う。

(アンケート調査の概要)

実施年度		平成25年度	平成26年度	平成27年度
調査期間		平成25年12月)) 平成26年1月	平成26年12月)) 平成27年1月	平成27年11月)) 平成28年2月
(調査対象)	民生児童委員	514 人	- 人	469 人
	ボランティア等	98 人	- 人	- 人
	一般市民等	135 人	211 人	435 人
	合計	747 人	211 人	904 人

第2期 あまがさきし地域福祉計画アンケート調査の概要(平成27年度実施分)

アンケート調査項目(14問)	点 検 評 価 の 項 目						
	基本目標 1	基本目標 2	基本目標 3	重点的な取り組み(小地域福祉活動の充実)			
	小地域福祉活動の展開	地域ケアの推進	要援護高齢者等見守り体制の推進	重点取組	重点取組	重点取組	重点取組
				新たな担い手作り	地域福祉推進の専門員の配置	地域の生活・福祉課題を共有し検討する場づくり	地域と市、専門機関のネットワークづくり
1	お住まいの地域で、ふれあい喫茶や老人給食、子育てサロンなどの集いの場(福祉活動の場)がありますか？						
2	お住まいの地域で、ふれあい喫茶や老人給食、子育てサロンなどの集いの場(福祉活動の場)が増えていると思いますか？						
3	高齢者や障害者、児童などへの、近隣の見守りは大切だと思いますか？						
4	お住まいの地域で、地域福祉活動(高齢者等見守り活動などのボランティア活動)に参加したいと思いませんか？						
5	お住まいの地域で、地域福祉活動(高齢者等見守り活動などのボランティア活動)に参加する人が増えていると思いませんか？						
6	お住まいの地域で、地域福祉活動(高齢者等見守り活動などのボランティア活動)の中心的活动者がいると思いませんか？						
7	お住まいの地域で、高齢者や障害のある方など、日常生活に困難を抱える方がいますか？						
8	お住まいの地域で、日常生活に困難を抱えた方を発見した際に、何か手助けをしようと思いませんか？						
9	お住まいの地域で、日常生活に困難を抱えた方の手助けをする際に、身近に感じている相談先(地域包括支援センターや社会福祉協議会などの専門機関)がありますか？						
#	お住まいの地域で、「生活や福祉に関係する課題」があると思いませんか？						
#	お住まいの地域で、「生活や福祉に関係する課題」を話し合う場がありますか？						
#	お住まいの地域で、「生活や福祉に関係する課題」に対する活動(取り組み)が行われていますか？						
#	お住まいの地区(中央、小田、大庄、立花、武庫、園田)に配置されている、社会福祉協議会の地域福祉活動専門員を知っていますか？						
#	お住まいの地域で、「生活や福祉に関係する課題」を発見した場合、地域福祉活動専門員に相談しようと思いませんか？						

第2期あまがさきし地域福祉計画
点検・評価シート

平成28年3月

(尼崎市社会保障審議会 地域福祉専門分科会)

基本目標1 小地域福祉活動を中心とした福祉コミュニティづくり

点検・評価の項目及び視点	項目	小地域福祉活動の展開																																												
	視点	小地域福祉活動の広がりが生まれたか																																												
計画期間内の目標	高齢者や障害者、子どもを問わず、住民が集うことで、住民間のつながりが深まる中で、地域住民の福祉ニーズが見えてくるとともに、そのニーズに即した小地域福祉活動が展開される。																																													
点検・評価の期間	平成 23 年度 から 平成 27 年度																																													
実施状況	<p>地域福祉活動専門員が地域の会議や地域活動に参加し、地域活動団体や地域の活動者の把握とともに、地域住民と一緒に活動することを通じて信頼関係の醸成に努めるほか、老人クラブ、婦人会等の多様な地域活動の主体に対する講習会等を通じて、小地域福祉活動への参画意識を高める啓発を行なっている。</p> <p>地域福祉活動専門員が県民交流広場事業を活用した「ふれあい喫茶」の立ち上げを支援することなどにより、既存の老人給食と合わせて、地域主体の住民交流の場が各地域に広がりをを見せている。</p>																																													
点検	質的点検	【到達度を測る事象】 小地域における住民交流が広まっている																																												
		<p>地域での見守り活動や防災活動をきっかけに、見守る側と見守られる側との関係性が深まり、これまで閉じこもりがちが高齢者が「ふれあい喫茶」や「健康体操」の場に参加するなど地域住民との交流が生まれている。</p> <p>地域の子育て支援団体と老人クラブなどの地縁団体が協力して世代間交流の場が作られるなど、様々な活動主体による連携が広がっている。</p> <p>子どもの食の支援をきっかけとして、近隣の高齢者家族などの地域住民が集える場ができるとともに、そうした取り組みに賛同する地域住民の協力も生まれてきている。</p>																																												
	数的点検	<p>【指 標】 ふれあい喫茶、老人給食、高齢者等見守り安心事業の実施数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>策定時</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27(2)</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値 1</td> <td>222</td> <td>222</td> <td>222</td> <td>222</td> <td>222</td> <td>225</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>55</td> <td>68</td> <td>73</td> <td>110</td> <td>118</td> <td>131</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成割合</td> <td>24.8%</td> <td>30.6%</td> <td>32.9%</td> <td>49.5%</td> <td>53.2%</td> <td>58.2%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>増加数</td> <td></td> <td>13</td> <td>5</td> <td>37</td> <td>8</td> <td>13</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>1 目標値は、連協数75(H26までは連協数74)×3カ所で設定 2 平成28年2月末時点</p>						策定時	H23	H24	H25	H26	H27(2)	H28	目標値 1	222	222	222	222	222	225		実績	55	68	73	110	118	131		達成割合	24.8%	30.6%	32.9%	49.5%	53.2%	58.2%		増加数		13	5	37	8	13	
	策定時	H23	H24	H25	H26	H27(2)	H28																																							
目標値 1	222	222	222	222	222	225																																								
実績	55	68	73	110	118	131																																								
達成割合	24.8%	30.6%	32.9%	49.5%	53.2%	58.2%																																								
増加数		13	5	37	8	13																																								
市民による点検	<p>【アンケート調査での確認内容】 地域住民間の繋がり、小地域福祉活動の展開</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">問1</td> <td rowspan="4">お住まいの地域で、ふれあい喫茶や老人給食、子育てサロンなどの集いの場(福祉活動の場)がありますか？</td> <td>1ある</td> <td>53.3%</td> <td>58.8%</td> <td>56.6%</td> </tr> <tr> <td>2ない</td> <td>17.8%</td> <td>12.8%</td> <td>24.8%</td> </tr> <tr> <td>3わからない</td> <td>28.1%</td> <td>28.0%</td> <td>9.0%</td> </tr> <tr> <td>4無回答</td> <td>0.7%</td> <td>0.5%</td> <td>9.7%</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">問2</td> <td rowspan="4">お住まいの地域で、ふれあい喫茶や老人給食、子育てサロンなどの集いの場(福祉活動の場)が増えていると思いますか？</td> <td>1思う</td> <td>22.2%</td> <td>22.7%</td> <td>20.5%</td> </tr> <tr> <td>2思わない</td> <td>31.9%</td> <td>29.9%</td> <td>42.3%</td> </tr> <tr> <td>3わからない</td> <td>45.9%</td> <td>46.4%</td> <td>26.2%</td> </tr> <tr> <td>4無回答</td> <td>0.0%</td> <td>0.9%</td> <td>11.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>身近な集いの場があることを約半数の調査対象者は認知しているものの、その認知度合いは広がっていない。</p>							H25	H26	H27	問1	お住まいの地域で、ふれあい喫茶や老人給食、子育てサロンなどの集いの場(福祉活動の場)がありますか？	1ある	53.3%	58.8%	56.6%	2ない	17.8%	12.8%	24.8%	3わからない	28.1%	28.0%	9.0%	4無回答	0.7%	0.5%	9.7%	問2	お住まいの地域で、ふれあい喫茶や老人給食、子育てサロンなどの集いの場(福祉活動の場)が増えていると思いますか？	1思う	22.2%	22.7%	20.5%	2思わない	31.9%	29.9%	42.3%	3わからない	45.9%	46.4%	26.2%	4無回答	0.0%	0.9%	11.0%
		H25	H26	H27																																										
問1	お住まいの地域で、ふれあい喫茶や老人給食、子育てサロンなどの集いの場(福祉活動の場)がありますか？	1ある	53.3%	58.8%	56.6%																																									
		2ない	17.8%	12.8%	24.8%																																									
		3わからない	28.1%	28.0%	9.0%																																									
		4無回答	0.7%	0.5%	9.7%																																									
問2	お住まいの地域で、ふれあい喫茶や老人給食、子育てサロンなどの集いの場(福祉活動の場)が増えていると思いますか？	1思う	22.2%	22.7%	20.5%																																									
		2思わない	31.9%	29.9%	42.3%																																									
		3わからない	45.9%	46.4%	26.2%																																									
		4無回答	0.0%	0.9%	11.0%																																									
計画の影響・効果	<p>社会福祉協議会支部事務局の地域福祉活動専門員が中心となり、地域の会議や地域活動に参加し、地域住民や地域の団体の声を丁寧に把握し、活動の支援を行うほか、地域における啓発活動の取組みを進めることで、各地域ではサロン活動を中心に地域福祉活動が広がりをを見せている。</p> <p>また、そうした取組の中で、高齢者や障害者、子どもを問わず住民が集う場として幅広い活動も展開されている。</p>																																													
今後必要な取組み	<p>各地域で実施している地域福祉活動の周知とその継続的な運営の支援 地域福祉活動の低調な地域における地域のつながりを活発化させる手法の検討 平成29年度から実施する「介護予防・日常生活支援総合事業」に向けて、多様な地域福祉サービスの担い手づくりのための地域への働きかけ 地域の生活・福祉課題を市民が共有し、主体的に関心をもたせるための取組み</p>																																													

基本目標2 地域生活を支える体制づくり

点検・評価の項目及び視点		項目	地域ケアの推進																																																																														
		視点	支援が必要な人を発見できる体制づくりが進んでいるか																																																																														
計画期間内の目標		身近な地域で、支援が必要な人を見つけ、必要な支援が受けられる関係機関につなげるための仕組みづくり																																																																															
点検・評価の期間		平成 23 年度 から 平成 27 年度																																																																															
実施状況		<p>コミュニティソーシャルワークの基盤強化（地域福祉活動専門員の配置）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉活動専門員の配置支援 6人 12人（生活支援コーディネーターを兼務） ・神戸市・伊丹市・尼崎市の社会福祉協議会及び行政による合同研究会の参加 H24年度に発足。平成27年度は事例検討など3回実施 ・社会福祉協議会支部事務局のコミュニティワーク機能向上に向けた取組 H27年度から月2回の専門員会議を開催し、事例検討などを行うほか、平成26年度からは地域福祉を専門としている学識経験者をアドバイザーとして招へいするなど、コミュニティワーク機能の向上に努めている。 																																																																															
点検	質的点検	<p>【到達度を測る事象】 住民、専門機関、行政が連携して要援護者を支援している</p> <p>社会福祉協議会支部事務局が、地域の身近な相談窓口として地域住民や関係機関に認知されてきたことで、関係機関や地域住民からの様々な相談を受けることが増えている。</p> <p>また、そうした相談を契機に、地域福祉活動専門員が中心となって、要援護者に寄り添いながら、関係機関と連携し公的サービスにつなげるとともに、高齢者等見守り活動など地域住民の支え合い活動につなげることで、個別課題への支援を進めている。</p>																																																																															
	数的点検	<p>【指標】 なし</p> <p>制度の隙間の課題や複合的課題に対応していくための仕組みづくりという、数量指標の設定が困難な項目であるため、数量評価指標は設定しない。</p>																																																																															
	市民による点検	<p>【アンケート調査での確認内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制度で対応できないニーズや複合的なニーズに対する住民の認識の深まり <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">問 3</td> <td rowspan="4">高齢者や障害者、児童などへの、近隣の見守りは大切だと思いますか？</td> <td>1思う</td> <td>97.8%</td> <td>92.9%</td> <td>88.0%</td> </tr> <tr> <td>2思わない</td> <td>0.7%</td> <td>0.0%</td> <td>1.1%</td> </tr> <tr> <td>3わからない</td> <td>1.5%</td> <td>6.6%</td> <td>1.4%</td> </tr> <tr> <td>4無回答</td> <td>0.0%</td> <td>0.5%</td> <td>9.4%</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">問 7</td> <td rowspan="4">お住まいの地域で、高齢者や障害のある方など、日常生活に困難を抱える方がいますか？</td> <td>1いる</td> <td>46.7%</td> <td>62.1%</td> <td>63.9%</td> </tr> <tr> <td>2いない</td> <td>8.9%</td> <td>5.2%</td> <td>7.6%</td> </tr> <tr> <td>3わからない</td> <td>44.4%</td> <td>31.8%</td> <td>17.7%</td> </tr> <tr> <td>4無回答</td> <td>0.0%</td> <td>0.9%</td> <td>10.8%</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">問 8</td> <td rowspan="4">お住まいの地域で、日常生活に困難を抱えた方を発見した際に、何か手助けをしようと思えますか？</td> <td>1思う</td> <td>42.2%</td> <td>40.8%</td> <td>82.3%</td> </tr> <tr> <td>2思わない</td> <td>57.0%</td> <td>42.2%</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>3わからない</td> <td>0.7%</td> <td>15.6%</td> <td>7.1%</td> </tr> <tr> <td>4無回答</td> <td>0.0%</td> <td>1.4%</td> <td>10.6%</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">問 9</td> <td rowspan="4">お住まいの地域で、日常生活に困難を抱えた方の手助けをする際に、身近に感じている相談先(地域包括支援センターや社会福祉協議会などの専門機関)がありますか？</td> <td>1ある</td> <td>61.5%</td> <td>42.2%</td> <td>78.4%</td> </tr> <tr> <td>2ない</td> <td>5.9%</td> <td>5.7%</td> <td>4.1%</td> </tr> <tr> <td>3わからない</td> <td>31.9%</td> <td>35.5%</td> <td>8.0%</td> </tr> <tr> <td>4無回答</td> <td>0.7%</td> <td>16.6%</td> <td>9.4%</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成27年度は、いずれの項目でも生活困難者の理解度や支援の必要性について高い値を示している。</p>						H25	H26	H27	問 3	高齢者や障害者、児童などへの、近隣の見守りは大切だと思いますか？	1思う	97.8%	92.9%	88.0%	2思わない	0.7%	0.0%	1.1%	3わからない	1.5%	6.6%	1.4%	4無回答	0.0%	0.5%	9.4%	問 7	お住まいの地域で、高齢者や障害のある方など、日常生活に困難を抱える方がいますか？	1いる	46.7%	62.1%	63.9%	2いない	8.9%	5.2%	7.6%	3わからない	44.4%	31.8%	17.7%	4無回答	0.0%	0.9%	10.8%	問 8	お住まいの地域で、日常生活に困難を抱えた方を発見した際に、何か手助けをしようと思えますか？	1思う	42.2%	40.8%	82.3%	2思わない	57.0%	42.2%	0.0%	3わからない	0.7%	15.6%	7.1%	4無回答	0.0%	1.4%	10.6%	問 9	お住まいの地域で、日常生活に困難を抱えた方の手助けをする際に、身近に感じている相談先(地域包括支援センターや社会福祉協議会などの専門機関)がありますか？	1ある	61.5%	42.2%	78.4%	2ない	5.9%	5.7%	4.1%	3わからない	31.9%	35.5%	8.0%	4無回答	0.7%	16.6%
		H25	H26	H27																																																																													
問 3	高齢者や障害者、児童などへの、近隣の見守りは大切だと思いますか？	1思う	97.8%	92.9%	88.0%																																																																												
		2思わない	0.7%	0.0%	1.1%																																																																												
		3わからない	1.5%	6.6%	1.4%																																																																												
		4無回答	0.0%	0.5%	9.4%																																																																												
問 7	お住まいの地域で、高齢者や障害のある方など、日常生活に困難を抱える方がいますか？	1いる	46.7%	62.1%	63.9%																																																																												
		2いない	8.9%	5.2%	7.6%																																																																												
		3わからない	44.4%	31.8%	17.7%																																																																												
		4無回答	0.0%	0.9%	10.8%																																																																												
問 8	お住まいの地域で、日常生活に困難を抱えた方を発見した際に、何か手助けをしようと思えますか？	1思う	42.2%	40.8%	82.3%																																																																												
		2思わない	57.0%	42.2%	0.0%																																																																												
		3わからない	0.7%	15.6%	7.1%																																																																												
		4無回答	0.0%	1.4%	10.6%																																																																												
問 9	お住まいの地域で、日常生活に困難を抱えた方の手助けをする際に、身近に感じている相談先(地域包括支援センターや社会福祉協議会などの専門機関)がありますか？	1ある	61.5%	42.2%	78.4%																																																																												
		2ない	5.9%	5.7%	4.1%																																																																												
		3わからない	31.9%	35.5%	8.0%																																																																												
		4無回答	0.7%	16.6%	9.4%																																																																												
計画の影響・効果		<p>地域において地域福祉活動専門員の周知が進んだため、地域福祉活動専門員を中心とした個別課題解決に向けた地域の関係機関、地域団体、住民によるネットワークの構築が進められている。</p> <p>その結果、様々な地域の中の「困りごと」や、個別課題に対する関係機関からの相談が増えてきており、支援の必要な人を把握する仕組みの構築が進んでいる。</p>																																																																															
今後必要な取組み		<p>様々な個別課題解決に向けて、フォーマル、インフォーマルなサービスを総合的・包括的に提供するための仕組みづくりの検討</p> <p>地域での支え合い意識を高め、社会的孤立や排除を生まないために、個別課題を地域課題として地域住民や地域団体等が共有する取組の促進</p>																																																																															

基本目標3 安心して暮らせる環境づくり

点検・評価の項目及び視点	項目	要援護高齢者等見守り体制の推進																																																																													
	視点	見守り活動を通して、地域住民の福祉意識が高まっているか																																																																													
計画期間内の目標	見守り活動が広まるとともに、その対象も、高齢者に限らず、見守りや支援を必要とする人を包み支えるという意識や活動が広まる。																																																																														
点検・評価の期間	平成 23 年度 から 平成 27 年度																																																																														
実施状況	<p>高齢者等見守り安心事業の実施地区の拡大 平成28年1月末時点 75連協のうち39連協（約52%）で実施</p> <p>事業者との見守り協定の締結</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成23年度 新聞販売協会、牛乳商業組合 平成24年度 コープこうべ 平成26年度 布亀株式会社 																																																																														
点検	質的点検	<p>【到達度を測る事象】 幅広い対象者への見守り活動が取り組まれている</p> <p>「高齢者等見守り安心事業」で見守りを希望する者以外にも、地域独自で、昼間独居や虚弱高齢者などの「気になる高齢者」や、障害者等の要援護者を日頃の見守り対象とする地域が出てきている。</p> <p>また、「見守り安心委員会」を、地域住民が自発的に地域の助け合い活動について学習する場として活用するなど、地域の支え合いの意識が高まっている。</p> <p>見守り以外にも、高齢者等が日頃から参加できる「ふれあい喫茶」や「健康づくり活動」の場などの中で、参加者同士がお互いの参加状況等を気にするなど、集いの場による見守りも進んでいる。</p>																																																																													
		数的点検	<p>【指標】 高齢者等見守り安心事業の実施連協数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>策定時</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27()</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>74</td> <td>74</td> <td>74</td> <td>74</td> <td>74</td> <td>75</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>4</td> <td>16</td> <td>23</td> <td>32</td> <td>35</td> <td>39</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成割合</td> <td>5.4%</td> <td>21.6%</td> <td>31.1%</td> <td>43.2%</td> <td>47.3%</td> <td>52.0%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>平成28年1月末時点</p>							策定時	H23	H24	H25	H26	H27()	H28	目標値	74	74	74	74	74	75		実績	4	16	23	32	35	39		達成割合	5.4%	21.6%	31.1%	43.2%	47.3%	52.0%																																								
			策定時	H23	H24	H25	H26	H27()	H28																																																																						
目標値	74	74	74	74	74	75																																																																									
実績	4	16	23	32	35	39																																																																									
達成割合	5.4%	21.6%	31.1%	43.2%	47.3%	52.0%																																																																									
市民による点検	<p>【アンケート調査での確認内容】 対象を限定することなく、地域内で援護を必要とする者を包み支えていく活動や意識の広まり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">問3 高齢者や障害者、児童などへの、近隣の見守りは大切だと思いますか？</td> <td>1思う</td> <td>97.8%</td> <td>92.9%</td> <td>88.0%</td> </tr> <tr> <td>2思わない</td> <td>0.7%</td> <td>0.0%</td> <td>1.1%</td> </tr> <tr> <td>3わからない</td> <td>1.5%</td> <td>6.6%</td> <td>1.4%</td> </tr> <tr> <td>4無回答</td> <td>0.0%</td> <td>0.5%</td> <td>9.4%</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">問4 お住まいの地域で、地域福祉活動(高齢者等見守り活動などのボランティア活動)に参加したいと思いますか？</td> <td>1思う</td> <td>36.3%</td> <td>19.0%</td> <td>67.4%</td> </tr> <tr> <td>2思わない</td> <td>51.1%</td> <td>60.2%</td> <td>4.1%</td> </tr> <tr> <td>3わからない</td> <td>7.4%</td> <td>15.6%</td> <td>15.6%</td> </tr> <tr> <td>4無回答</td> <td>5.2%</td> <td>5.2%</td> <td>12.9%</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">問5 お住まいの地域で、地域福祉活動(高齢者等見守り活動などのボランティア活動)に参加する人が増えていると思いますか？</td> <td>1思う</td> <td>23.0%</td> <td>19.9%</td> <td>18.9%</td> </tr> <tr> <td>2思わない</td> <td>31.9%</td> <td>19.9%</td> <td>42.5%</td> </tr> <tr> <td>3わからない</td> <td>45.2%</td> <td>59.7%</td> <td>28.7%</td> </tr> <tr> <td>4無回答</td> <td>0.0%</td> <td>0.5%</td> <td>9.9%</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">問6 お住まいの地域で、地域福祉活動(高齢者等見守り活動などのボランティア活動)の中心な活動者がいると思いますか？</td> <td>1いる</td> <td>54.1%</td> <td>32.7%</td> <td>46.4%</td> </tr> <tr> <td>2いない</td> <td>10.4%</td> <td>9.5%</td> <td>18.2%</td> </tr> <tr> <td>3わからない</td> <td>34.1%</td> <td>57.3%</td> <td>24.1%</td> </tr> <tr> <td>4無回答</td> <td>1.5%</td> <td>0.5%</td> <td>11.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p>見守りの必要性や参加意欲は高くなっている。一方で、実際に活動している人の広がり認識は低く、また地域での活動者の認識もH26年度に比べれば高いものの、基準となるH25年度に比べれば低い数値となっている。</p>								H25	H26	H27	問3 高齢者や障害者、児童などへの、近隣の見守りは大切だと思いますか？	1思う	97.8%	92.9%	88.0%	2思わない	0.7%	0.0%	1.1%	3わからない	1.5%	6.6%	1.4%	4無回答	0.0%	0.5%	9.4%	問4 お住まいの地域で、地域福祉活動(高齢者等見守り活動などのボランティア活動)に参加したいと思いますか？	1思う	36.3%	19.0%	67.4%	2思わない	51.1%	60.2%	4.1%	3わからない	7.4%	15.6%	15.6%	4無回答	5.2%	5.2%	12.9%	問5 お住まいの地域で、地域福祉活動(高齢者等見守り活動などのボランティア活動)に参加する人が増えていると思いますか？	1思う	23.0%	19.9%	18.9%	2思わない	31.9%	19.9%	42.5%	3わからない	45.2%	59.7%	28.7%	4無回答	0.0%	0.5%	9.9%	問6 お住まいの地域で、地域福祉活動(高齢者等見守り活動などのボランティア活動)の中心な活動者がいると思いますか？	1いる	54.1%	32.7%	46.4%	2いない	10.4%	9.5%	18.2%	3わからない	34.1%	57.3%	24.1%	4無回答	1.5%	0.5%	11.3%
		H25	H26	H27																																																																											
問3 高齢者や障害者、児童などへの、近隣の見守りは大切だと思いますか？	1思う	97.8%	92.9%	88.0%																																																																											
	2思わない	0.7%	0.0%	1.1%																																																																											
	3わからない	1.5%	6.6%	1.4%																																																																											
	4無回答	0.0%	0.5%	9.4%																																																																											
問4 お住まいの地域で、地域福祉活動(高齢者等見守り活動などのボランティア活動)に参加したいと思いますか？	1思う	36.3%	19.0%	67.4%																																																																											
	2思わない	51.1%	60.2%	4.1%																																																																											
	3わからない	7.4%	15.6%	15.6%																																																																											
	4無回答	5.2%	5.2%	12.9%																																																																											
問5 お住まいの地域で、地域福祉活動(高齢者等見守り活動などのボランティア活動)に参加する人が増えていると思いますか？	1思う	23.0%	19.9%	18.9%																																																																											
	2思わない	31.9%	19.9%	42.5%																																																																											
	3わからない	45.2%	59.7%	28.7%																																																																											
	4無回答	0.0%	0.5%	9.9%																																																																											
問6 お住まいの地域で、地域福祉活動(高齢者等見守り活動などのボランティア活動)の中心な活動者がいると思いますか？	1いる	54.1%	32.7%	46.4%																																																																											
	2いない	10.4%	9.5%	18.2%																																																																											
	3わからない	34.1%	57.3%	24.1%																																																																											
	4無回答	1.5%	0.5%	11.3%																																																																											
計画の影響・効果	見守り安心事業の実施件数の伸びは緩やかとなっているものの、見守りを必要とする対象者を幅広く捉えたり、新たに地域課題の協議を始める地域も出てきているなど、地域住民自らが地域課題を把握し、地域課題として取組もうとする意識の広がりが生まれている。																																																																														
今後必要な取組み	<p>実施地区における活動の継続的実施に向けた支援</p> <p>未実施地区への見守り活動の啓発のほか、見守り活動の担い手となる市民が気軽に参加できる仕組みの検討</p> <p>見守り活動を通して発見された課題解決を支援するための取組み</p>																																																																														

見守り事業指定地区一覧（H28.3.1現在）

「高齢者見守り安心事業」実施地区一覧【実施日の順に掲載】

開始日順	支部	地区名	実施年度	推進員	協力員	活動員計(A)	希望者(B)	平均年齢 年齢は当年度4月1日	見守り担当 人数平均 (B/A)
1	小田	左門殿	H21	17	19	36	112	82.1	3.1
2	武庫	パークタウン西武庫	H21	13	21	34	228	79.5	6.7
3	園田	戸ノ内町北	H22	15	23	38	50	81.3	1.3
4	中央	西難波北	H22	7	12	19	70	80.3	3.7
5	中央	繁荣	H23	10	6	16	19	77.4	1.2
6	大庄	浜田	H23	15	18	33	64	82.3	1.9
7	立花	生島西	H23	15	37	52	105	82.2	2.0
8	立花	富松	H23	6	35	41	45	80.6	1.1
9	小田	金楽寺	H23	10	15	25	69	81.3	2.8
10	中央	立花グリーンハイツ	H23	9	12	21	61	78.0	2.9
11	大庄	西大島	H23	17	111	128	343	80.7	2.7
12	立花	塚口本町	H23	19	56	75	174	79.4	2.3
13	園田	小中島	H23	12	12	24	77	79.2	3.2
14	大庄	大庄中央	H23	15	33	48	192	80.8	4.0
15	大庄	崇徳院	H23	13	26	39	46	81.5	1.2
16	大庄	西立花	H23	22	0	22	79	77.8	3.6
17	園田	園田南	H24	22	37	59	142	79.1	2.4
18	大庄	芋	H24	11	22	33	56	81.3	1.7
19	中央	中難波	H24	10	17	27	76	79.5	2.8
20	小田	潮江	H24	11	54	65	221	80.6	3.4
21	大庄	道意	H24	11	39	50	90	79.9	1.8
22	大庄	大庄西	H24	5	29	34	81	80.0	2.4
23	大庄	東大島	H24	23	72	95	401	80.0	4.2
24	大庄	東	H25	17	25	42	120	80.2	2.9
25	園田	園田北	H25	10	29	39	44	80.5	1.1
26	小田	長洲	H25	24	70	94	187	80.6	2.0
27	武庫	武庫第2	H25	7	19	26	52	80.6	2.0
28	武庫	武庫第1	H25	7	17	24	52	78.5	2.2
29	中央	北竹谷	H25	5	27	32	69	81.1	2.2
30	立花	塚口西	H25	9	79	88	210	80.3	2.4
31	園田	上坂部	H25	20	2	22	48		2.2
32	大庄	稲葉荘	H25	31	31	62	146	80.8	2.4
33	園田	若王寺	H26	14	42	56	98	76.8	1.8
34	大庄	元浜	H26	19	38	57	143	79.1	2.5
35	大庄	今北	H26	19	34	53	96	81.4	1.8
36	中央	開明	H27	1	4	5	10	76.9	2.0
37	大庄	武庫川	H27	23	19	42	56	79.4	1.3
38	小田	神崎	H27	5	41	46	157	76.0	3.4
39	園田	御園	H27	74	20	94	46	75.7	0.5
		合計		593	1,203	1,796	4,335		
		平均		15.2	30.8	46.1	111.2	79.8	2.4

推進員・協力員の選任 39地区

委員会立ち上げ済み 39地区

登録希望調査済み 37地区（上坂部は現在集計中のため合計人数のみ計上）

重点的な取組 ～小地域福祉活動基盤の充実～

点検・評価の項目及び視点	項目	新たな担い手づくり									
	視点	小地域における活動者やリーダーが増えているか									
計画期間内の目標	地域に根ざした小地域福祉活動やボランティア活動を広め、地域活動のリーダーとなる人材の確保、育成										
点検・評価の期間	平成 23 年度 から 平成 27 年度										
実施状況	地域福祉フォーラムの開催（毎年度1回開催） H27年度 講演内容「福祉力と防災力を向上するために～地域づくりと人づくり～」 小地域福祉活動啓発講演会の開催（社会福祉協議会実施） （H27年度 各地区で222回開催） 地域福祉活動専門員による啓発 （老人クラブ、婦人会、PTAなど） 社会福祉協議会ボランティアセンターの取組み										
点検	質的	【到達度を測る事象】 小地域にリーダーとして活動できる人が多数存在する									
		地域福祉活動専門員が実施するボランティア講座の受講をきっかけに、新たに活動に参加する人や、新たなサロンの立ち上げを検討する人など、地域の担い手づくりが進んでいる。 また、地域福祉活動専門員が、見守り推進員等と見守り活動の活性化や運営に向けた改善点などを一緒に検討するなど、継続的活動への支援が行われている。 こうした取組を通じて、地域の担い手の確保や育成が進められているものの「地域全体が高齢化しており、担い手の確保が困難」という地域も存在するなど、地域によっては活動に濃淡がみられている。 そのため、社会福祉協議会ボランティアセンターでは、学生向けボランティア講座を企画するなど、若い世代を対象とした講座に力をいれている。									
	数的	【指標】 地域での新たな担い手やリーダー育成のための講座等の参加者数									
			目標値	策定時	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
	実績	-	-	339	250	568	1,157	2,010			
	達成割合	-	-	-	-	-	-	-	-		
	平成28年2月末時点 平成23年度は、地域福祉フォーラムを計上。 平成24年度以降はボランティアセンター・支部社協等による講座受講生を計上										
	市民による	【アンケート調査での確認内容】 小地域福祉活動の機運の高まりと担い手としての意識の高まり									
						H25	H26	H27			
		問4	お住まいの地域で、地域福祉活動(高齢者等見守り活動などのボランティア活動)に参加したいと思いますか？	1思う	36.3%	19.0%	67.4%	2思わない	51.1%	60.2%	4.1%
				3わからない	7.4%	15.6%	15.6%	4無回答	5.2%	5.2%	12.9%
		問5	お住まいの地域で、地域福祉活動(高齢者等見守り活動などのボランティア活動)に参加する人が増えていると思いますか？	1思う	23.0%	19.9%	18.9%	2思わない	31.9%	19.9%	42.5%
			3わからない	45.2%	59.7%	28.7%	4無回答	0.0%	0.5%	9.9%	
	問6	お住まいの地域で、地域福祉活動(高齢者等見守り活動などのボランティア活動)の中心的活动者がいると思いますか？	1いる	54.1%	32.7%	46.4%	2いない	10.4%	9.5%	18.2%	
			3わからない	34.1%	57.3%	24.1%	4無回答	1.5%	0.5%	11.3%	
	問8	お住まいの地域で、日常生活に困難を抱えた方を発見した際に、何か手助けをしようと思いますか？	1思う	42.2%	40.8%	82.3%	2思わない	57.0%	42.2%	0.0%	
			3わからない	0.7%	15.6%	7.1%	4無回答	0.0%	1.4%	10.6%	
	回答者自身の理解度や行動に移そうとする意識は高くなっているものの、地域の中で実際に活動している地域福祉活動の認知度は高くなっていない。										
計画の影響・効果	地域福祉活動専門員により、担い手づくりは進められているものの、高齢化などから老人給食など地域福祉活動を中止する地域もでてきている。 社協ボランティアセンターの講座に参加した高校生が、自主的にボランティア講座の企画から実施に参加するなど、若い世代が楽しみながら、将来、地域活動の担い手として育成する取組が始まっている。										
今後必要な取組み	担い手の高齢化が課題となっていることから、若い世代に関心をもってもらうための取組みや、気軽に地域活動に参加できる仕組み（周知方法等）や場づくり福祉教育の推進										

小地域福祉活動の担い手づくり

【地域福祉活動専門員による啓発活動】 平成26年度（平成27年2月末現在）

小地域福祉活動の新たな担い手づくりや活動を牽引していくリーダー育成のため、各地域で地域福祉活動専門員が啓発等を行なった。

（啓発活動等実施回数）

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
講座・研修会等の実施数	109回	108回	61回	222回

対象者者 ... 地域のボランティア活動者、社会福祉連絡協議会、単位福祉協会、老人クラブ、婦人会、PTA、見守り安心委員会等

（主な内容）

- ・小地域福祉活動の意義及び活動への参画についての啓発
- ・小地域福祉活動の幅を広げるための啓発（ステップアップを目的として）
- ・地域住民の孤立化を防ぐための啓発
- ・福祉教育（ハンデキャップ体験等）

【社会福祉協議会による啓発活動】

・ボランティアセンター主催

（講座開催数及び対象者数）

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
講座開催数	7回	6回	8回	13回
対象者数	63人	59人	80人	245人

（開催内容）

下線は27年度に初めてボランティアセンター主催として実施した講座等

（ ）内は参加人数

聴覚障害コミュニケーションサポート講座(10)

手話入門講座(12)

学生向けボランティア講座(73)

施設ボランティア養成講座（精神障害）(12)

朗読入門講座(6)

点訳講座(8)

要約筆記プチ体験教室(7)

朗読スキルアップ講座(10)

手話スキルアップ講座(15)

災害ボランティア養成講座(24)

はじめてのボランティア教室 (51)

高齢者疑似体験教室 (11)

学生クリスマスイベント (6)

- ・支部社会福祉協議会、老人福祉センター等主催

(講座開催数及び対象者数)

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
講座開催数	12 回	53 回	52 回	78 回
対象者数	187 人	509 人	1,077 人	1,765 人

(開催内容)

- ・一日ボランティア教室、夏休み子ども向けボランティア教室、ボランティア講演会、高齢者見守り安心事業研修・交流会、認知症サポーター養成講座、絵本のよみきかせ勉強会、子育て応援隊養成講座、園田地区福祉フェスタ、傾聴ボランティア講座、朗読ボランティア講座、シニアボランティア入門講座、高齢者サポーター講習会、地域カフェボランティア講座、おたがいさま地域たすけあい講座 など

「高齢者等見守り安心事業」における見守り推進員・協力員の推移

	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
見守り推進員	218 人	272 人	436 人	489 人	593 人
見守り協力員	443 人	578 人	1,001 人	1,127 人	1,203 人
計	661 人	850 人	1,437 人	1,616 人	1,796 人

平成 23 年度は各年度末時点の人数

平成 24 年度以降については 2 月末時点の人数

ボランティアセンター登録者の年度別推移

	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
登録者	5,502 人	5,396 人	5,208 人	5,307 人	4,859 人

平成 27 年度は 3 月 24 日現在の人数

尼崎市地域福祉フォーラム（あまがさき見守りサミット）

（平成 25 年度）

目 的

地域福祉の意義をあらためて学ぶとともに、小地域福祉活動などを通して地域でのつながりを育むための契機とすることで、地域福祉の推進を図る。

平成 25 年度は、地域福祉推進の両輪と位置づけている尼崎市社会福祉協議会と共催し、高齢者等見守り事業をテーマに、さまざまな団体等実施している見守り活動の報告を中心とした内容とする。

実施日 平成 26 年 2 月 16 日（日）

会 場 あましんアルカイクホールオクト

内 容

オープニングイベント

太鼓演奏（西長太鼓保存会/子ども会による演奏）

基調講演

演題：「我が家で暮らし続ける ～ かかわりとつながりの地域で ～」

講師：関西大学 社会学部 教授 松原 一郎 氏

パネル・ディスカッション

【テーマ】 「尼崎発！見守りから、ほっとかないまちづくり」

【コーディネーター】関西大学 社会学部 教授 松原 一郎 氏

【サポーター】 稲村和美 尼崎市長

【パネリスト】

- ・長谷川 達雄 氏 （小中島地区高齢者等見守り安心委員会 副会長）
- ・西村 保 氏 （大庄中央地区高齢者等見守り安心委員会 推進員）
- ・森 和幸 氏 （生活協同組合コープ神戸協同購入センター 尼崎センター長）
- ・小林浩司 氏 （社会福祉法人きらくえん高齢者福祉施設「喜楽苑」 施設長）
- ・荻田 藍子 氏 （兵庫県社会福祉協議会 地域福祉部 副部長）

パネル等展示

シビックギャラリー、オクト内ロビーにてパネル等展示、ボランティアによるコーヒー提供等

（平成 26 年度）

目 的

近年の社会は、人と人とのつながりが薄れ、地域の支え合いの機能が低下し、従来、家族、地域等によって支えられてきた方々が地域社会の中で孤立し、生活上の不安や困難を抱えており、今まさに“寄り添う”支援が必要とされております。

尼崎市では、人と人とのつながり、地域の支え合いを目指して、高齢者等見守り事業などの小地域福祉活動を推進おり、こうした小地域福祉活動事例を通して、

地域福祉の意義をあらためて学ぶとともに、地域でのつながりを育むための契機とすることで、地域福祉の推進を図る。

実施日 平成27年3月28日(土)

会場 尼崎市立中央公民館 大ホール

内容

基調講演

演題：「支えあう地域社会へ 未来へ今 私たちがすべきこと」

講師：大阪城南女子短期大学 教授 前田 崇博 氏

パネル・ディスカッション

【テーマ】 「ささえあい、つながりあえる地域づくり～」

【コーディネーター】大阪城南女子短期大学 教授 前田 崇博 氏

【パネリスト】

- ・武庫第8社会福祉連絡協議会 「活動者の代表」「民生児童委員代表」
- ・園田北社会福祉連絡協議会 「活動者の代表」「地域包括支援センター職員」
- ・地域福祉活動専門員 「武庫地区担当」「園田地区担当」

(平成27年度)

目的

平成25年度の改正災害対策基本法を受けて、平成27年度に尼崎市が取り組んでいる「避難行動要支援者名簿」を踏まえ、学識経験者による防災関連の講演と避難訓練等の地域での取り組み事例を発表し、地域福祉と災害に備えた「共助」に関する啓発等を行なう。

実施日 平成27年12月19日(土)

会場 あましんアルカイックホール・オクト

内容

尼崎市制100周年プレ記念事業

あまがさき地域福祉フェスタ ～ささえあい、つながりあえる地域づくり～

防災講演

演題：「福祉力と防災力を向上するために」 ～ 地域づくりと人づくり ～

講師：関西大学 社会安全学部 准教授 近藤 誠司 氏

地域活動団体による防災活動事例の発表

左門殿社会福祉協議会(地域企業と連携した避難訓練等の取組)

武庫川社会福祉連絡協議会・武庫川SS(武庫川下流域での避難訓練等の取組)

武庫第11社会福祉連絡協議会(子供向け防災マップの作成等の取組)

ゆうりん



第 205 号

平成 27 年 9 月 1 日 発行

尼崎市社会福祉協議会ボランティアセンター

〒660-0828 尼崎市東大物町 1-1-2 尼崎市社協会館 1F

TEL 06-6481-7733 FAX 06-6481-7343

Email amavc@dream.ocn.ne.jp

URL <http://www.amasyakyo.jp/vc-blog/blog.cgi>

サマーチャレンジ(全4回)終了しました☆

夏休み期間中、4つのテーマにチャレンジする学生対象の体験型ボランティア講座「サマーチャレンジ」を実施しました！延べ75人の皆さんに参加いただき、無事4回終えることができました！

今後も若い世代の方々がボランティア活動への関心を持つきっかけとなるような講座を企画していきたいと思えます。

いざ参加！球技大会



身体障害者福祉センターにて、ふうせんバレー大会を行いました。障がいのある

方々との混合チームで、トーナメント形式の試合を行いました。通常のバレーとはルールが異なるため、最初はみなさん戸惑っておられましたが、時間が経つにつれ、声を掛け合いながらチーム一丸となって試合を楽しんでおられました☆

7/30
(障がい)

紙芝居工房



4枚の紙にオリジナルのストーリーを描き、紙芝居を作成し、披露する体験をしていただきました。

4枚という限られた枚数で自分の想いを伝えることに、みなさん苦戦されていましたが、最後にはグループ内で披露していただき、大盛り上がりで終了しました。ぜひ持ち帰った紙芝居をまわりの子どもたちに披露してください☆

8/8
(子育て)

緑 RYOKU

尼崎 21 世紀の森で活動されている「アマフォレストの会」と一緒に苗替えや間伐活動を体験していただきました。普段の生活で経験することの少ない体験を通して、自然の力強さや大切さを直接自分の肌で感じることができました。

森（緑）を育てることは、我々の“未来”を作ること。普段から身近な環境活動に取り組みましょう！



(環境)
8/21

(防災)
8/22

くらやみ学校

参加者がくらやみ学校のクラスメイトとなり、くらやみの中（アイマスクをつけた状態）でキャッチボールや食べ物あてなどの体験をしていただきました。初めは一步步くだけでも恐るおそる…実際に災害が起きた時は今回のような“くらやみ”を体験する事になるかもしれません。今回は“楽しみの中からの学び”をテーマに、楽しみながら日ごろの防災について考える機会となりました♪



【問合せ&申込先】ボランティアセンターまで (TEL: 06-6481-7733)
 ※講座へご参加される場合は、なるべく公共交通機関をご利用のうえお越しください。



はじめてのボランティア教室

ボランティアに興味がある、はじめたい、どうすればよいか知りたい...
 そんな方向けのボランティア教室です。
 自分にあったボランティア活動を見つけてみませんか？

(事前申込み要)

【日 時】平成27年12月12日(土) 13:30~15:30

【場 所】尼崎市社協会館(尼崎市東大物町1-1-2)

【参加費】無 料

食べちゃおう!クリスマス! ~あつまれちびっこサンタ~



学生ボランティアが中心となって、小学生を対象とした1日遅れのクリスマスイベントを実施します。

サンタクロースのコスチュームでお餅つき体験や、お餅の雪だるま作り、手作りツリーへの飾りつけ、大人も子どもも一緒に楽しめるレクリエーションなど、楽しい企画がいっぱいです♪

【日 時】平成27年12月26日(土) 11:00~14:00

【場 所】尼崎市社協会館(尼崎市東大物町1-1-2)

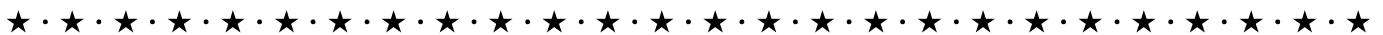
【対 象】市内在住の小学生と保護者

【定 員】15組30名(事前申込み要)

【参加費】無 料 (持ち物: 手提げ袋・お箸・お皿・クリスマスツリー(ある人))



前日・当日に
 お手伝いいただける方大募集♪



図書活用ワークショップ「本×場」~みんなで図書コーナーをつくろう!~



日時: 平成27年12月12日(土) 16:00~

場所: 尼崎市社協会館(東大物町1-1-2)

参加者募集♪

来年4月に、県立尼崎病院跡地(東大物町)に、社会医療法人 愛仁会の運営する「尼崎だいもつ病院(仮称)」が新しくオープンします。

この度、社協は病院と共に、新病院の1階ロビーの一部分を、市民の皆さんの交流スペースとして活用していくこととなりました!

市民の皆さんが主役となって企画運営できる「つどい場」を目指して、交流スペース作りの第一弾として、「図書コーナー」作りのワークショップを開催します。

図書コーナー作りについてや、スペースをどのように活用していきたいか等、皆さんのアイデアを持ち寄り、楽しい「つどい場」を一緒に創りませんか?

「図書ボランティアに関心がある!」「スペースを活用してこんな事をしたい!」「新しい活動場所を見つけた!」「時間があるからちょっと参加してみようかな」など、参加動機は問いません♪
 ご興味のある方はぜひご参加ください。お待ちしております(^o^)



重点的な取組 ～小地域福祉活動基盤の充実～

点検・評価の項目及び視点	項目	地域福祉推進の専門職の配置																																																													
	視点	地域福祉活動専門員の活動が深まっているか																																																													
計画期間内の目標	<p>【別添資料】</p> <p>地域福祉活動専門員の活動評価を参照</p>																																																														
点検・評価の期間																																																															
実施状況																																																															
点検																																																															
質的点検																																																															
数的点検																																																															
市民による点検	<p>【アンケート調査での確認内容】 地域福祉活動専門員の認知と関係づくりの広がり</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">問9</td> <td rowspan="4">お住まいの地域で、日常生活に困難を抱えた方の手助けをする際に、身近に感じている相談先(地域包括支援センターや社会福祉協議会などの専門機関)がありますか？</td> <td>1ある</td> <td>61.5%</td> <td>42.2%</td> <td>78.4%</td> </tr> <tr> <td>2ない</td> <td>5.9%</td> <td>5.7%</td> <td>4.1%</td> </tr> <tr> <td>3わからない</td> <td>31.9%</td> <td>35.5%</td> <td>8.0%</td> </tr> <tr> <td>4無回答</td> <td>0.7%</td> <td>16.6%</td> <td>9.4%</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">問13</td> <td rowspan="4">お住まいの地区(中央、小田、大庄、立花、武庫、園田)に配置されている、社会福祉協議会の地域福祉活動専門員を知っていますか？</td> <td>1よく知っている</td> <td>8.1%</td> <td>6.6%</td> <td>26.0%</td> </tr> <tr> <td>2知っている</td> <td>28.9%</td> <td>26.5%</td> <td>39.5%</td> </tr> <tr> <td>3知らない</td> <td>63.0%</td> <td>49.8%</td> <td>23.0%</td> </tr> <tr> <td>4無回答</td> <td>0.0%</td> <td>17.1%</td> <td>11.5%</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">問14</td> <td rowspan="4">お住まいの地域で、「生活や福祉に関する課題」を発見した場合、地域福祉活動専門員に相談しようと思いますか？</td> <td>1思う</td> <td>83.0%</td> <td>32.7%</td> <td>69.7%</td> </tr> <tr> <td>2思わない</td> <td>2.2%</td> <td>2.4%</td> <td>4.4%</td> </tr> <tr> <td>3わからない</td> <td>14.1%</td> <td>47.4%</td> <td>14.0%</td> </tr> <tr> <td>4無回答</td> <td>0.7%</td> <td>17.5%</td> <td>12.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>地域に社会福祉協議会などの相談窓口や、地域福祉活動専門員の認知が進んでいることが分かる。</p>						H25	H26	H27	問9	お住まいの地域で、日常生活に困難を抱えた方の手助けをする際に、身近に感じている相談先(地域包括支援センターや社会福祉協議会などの専門機関)がありますか？	1ある	61.5%	42.2%	78.4%	2ない	5.9%	5.7%	4.1%	3わからない	31.9%	35.5%	8.0%	4無回答	0.7%	16.6%	9.4%	問13	お住まいの地区(中央、小田、大庄、立花、武庫、園田)に配置されている、社会福祉協議会の地域福祉活動専門員を知っていますか？	1よく知っている	8.1%	6.6%	26.0%	2知っている	28.9%	26.5%	39.5%	3知らない	63.0%	49.8%	23.0%	4無回答	0.0%	17.1%	11.5%	問14	お住まいの地域で、「生活や福祉に関する課題」を発見した場合、地域福祉活動専門員に相談しようと思いますか？	1思う	83.0%	32.7%	69.7%	2思わない	2.2%	2.4%	4.4%	3わからない	14.1%	47.4%	14.0%	4無回答	0.7%	17.5%	12.0%
		H25	H26	H27																																																											
問9	お住まいの地域で、日常生活に困難を抱えた方の手助けをする際に、身近に感じている相談先(地域包括支援センターや社会福祉協議会などの専門機関)がありますか？	1ある	61.5%	42.2%	78.4%																																																										
		2ない	5.9%	5.7%	4.1%																																																										
		3わからない	31.9%	35.5%	8.0%																																																										
		4無回答	0.7%	16.6%	9.4%																																																										
問13	お住まいの地区(中央、小田、大庄、立花、武庫、園田)に配置されている、社会福祉協議会の地域福祉活動専門員を知っていますか？	1よく知っている	8.1%	6.6%	26.0%																																																										
		2知っている	28.9%	26.5%	39.5%																																																										
		3知らない	63.0%	49.8%	23.0%																																																										
		4無回答	0.0%	17.1%	11.5%																																																										
問14	お住まいの地域で、「生活や福祉に関する課題」を発見した場合、地域福祉活動専門員に相談しようと思いますか？	1思う	83.0%	32.7%	69.7%																																																										
		2思わない	2.2%	2.4%	4.4%																																																										
		3わからない	14.1%	47.4%	14.0%																																																										
		4無回答	0.7%	17.5%	12.0%																																																										
計画の影響・効果	<p>【別添資料】</p>																																																														
今後必要な取組み	<p>地域福祉活動専門員の活動評価を参照</p>																																																														

重点的な取組 ～小地域福祉活動基盤の充実～

点検・評価の項目及び視点	項目	地域の生活・福祉課題を共有し検討する場づくり																																																																																
	視点	住民の福祉に関する話し合いの場が増えたか																																																																																
計画期間内の目標	地域福祉会議の設置など、住民の福祉に関する話し合いの場が広まるとともに、地域の人や資源、ニーズに関する事柄が活発に話し合われる。																																																																																	
点検・評価の期間	平成 23 年度 から 平成 27 年度																																																																																	
実施状況	<p>地域福祉活動専門員の働きかけにより、H24年度2地区、H25年度1地区で地域福祉会議が設置されたものの、それ以降は増えていない。</p> <p>一方で、高齢者等見守り安心事業の実施地区に設置する地域住民主体の「見守り安心委員会」が平成27年度までで75連協中39連協（約52%）で設置されるほか、地域特性に合わせた会議体を立ち上げている地域も存在している。</p>																																																																																	
点検	質的点検	【到達度を測る事象】 小地域で地域の福祉ニーズ等が共有される場がある																																																																																
		<p>連協圏域での設置を前提とした地域福祉会議には、人員等の制約のある専門機関やNPOの参画が難しい面もあり、設置箇所数は伸びていない。</p> <p>一方で、地域福祉活動専門員の働きかけにより、各地域では地域福祉会議とは別に「見守り安心委員会」やサロン活動の中で地域課題の話し合いが行われるほか、個別課題の解決に向けた専門機関等を構成員とした会議体が設置されるなど、地域の特性や生活・福祉課題に応じた話し合いの場づくりが進んでいる。</p> <p>また、平成29年度から実施する「介護予防・日常生活支援総合事業」を進めるための地域や関係機関による協議体の設置に向けた検討が進められている。</p>																																																																																
	数的点検	<p>【指標】 地域福祉会議の設置数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>策定時</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27()</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>74</td> <td>74</td> <td>74</td> <td>74</td> <td>74</td> <td>75</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成割合</td> <td>0.0%</td> <td>0.0%</td> <td>2.7%</td> <td>4.1%</td> <td>4.1%</td> <td>4.0%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>平成28年1月末時点</p>							策定時	H23	H24	H25	H26	H27()	H28	目標値	74	74	74	74	74	75		実績	0	0	2	3	3	3		達成割合	0.0%	0.0%	2.7%	4.1%	4.1%	4.0%																																												
	策定時	H23	H24	H25	H26	H27()	H28																																																																											
目標値	74	74	74	74	74	75																																																																												
実績	0	0	2	3	3	3																																																																												
達成割合	0.0%	0.0%	2.7%	4.1%	4.1%	4.0%																																																																												
市民による点検	【アンケート調査での確認内容】																																																																																	
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のニーズを地域住民で共有していこうという意識の高まり ・住民と専門機関の連携も高めていこうという意識の高まり <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">問7</td> <td rowspan="5">お住まいの地域で、高齢者や障害のある方など、日常生活に困難を抱える方がいますか？</td> <td>1いる</td> <td>46.7%</td> <td>62.1%</td> <td>63.9%</td> </tr> <tr> <td>2いない</td> <td>8.9%</td> <td>5.2%</td> <td>7.6%</td> </tr> <tr> <td>3わからない</td> <td>44.4%</td> <td>31.8%</td> <td>17.7%</td> </tr> <tr> <td>4無回答</td> <td>0.0%</td> <td>0.9%</td> <td>10.8%</td> </tr> <tr> <td>問10</td> <td rowspan="4">お住まいの地域で、「生活や福祉に関する課題」があると思いますか？</td> <td>1ある</td> <td>37.8%</td> <td>36.5%</td> <td>64.6%</td> </tr> <tr> <td>2ない</td> <td>8.1%</td> <td>3.3%</td> <td>3.4%</td> </tr> <tr> <td>3わからない</td> <td>50.4%</td> <td>42.7%</td> <td>20.7%</td> </tr> <tr> <td>4無回答</td> <td>3.7%</td> <td>17.5%</td> <td>11.3%</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">問11</td> <td rowspan="4">お住まいの地域で、「生活や福祉に関する課題」を話し合う場がありますか？</td> <td>1ある</td> <td>37.0%</td> <td>16.1%</td> <td>42.8%</td> </tr> <tr> <td>2ない</td> <td>14.1%</td> <td>6.2%</td> <td>23.7%</td> </tr> <tr> <td>3わからない</td> <td>45.2%</td> <td>60.2%</td> <td>21.1%</td> </tr> <tr> <td>4無回答</td> <td>3.7%</td> <td>17.5%</td> <td>12.4%</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">問12</td> <td rowspan="4">お住まいの地域で、「生活や福祉に関する課題」に対する活動(取り組み)が行われていますか？</td> <td>1いる</td> <td>41.5%</td> <td>25.1%</td> <td>39.3%</td> </tr> <tr> <td>2いない</td> <td>11.9%</td> <td>5.7%</td> <td>19.1%</td> </tr> <tr> <td>3わからない</td> <td>43.7%</td> <td>51.7%</td> <td>28.7%</td> </tr> <tr> <td>4無回答</td> <td>3.0%</td> <td>17.5%</td> <td>12.9%</td> </tr> </tbody> </table> <p>地域の中で支援の必要な方がいることへの認知度の高まりとともに、話し合う場の認知も高くなる傾向となっている。</p>								H25	H26	H27	問7	お住まいの地域で、高齢者や障害のある方など、日常生活に困難を抱える方がいますか？	1いる	46.7%	62.1%	63.9%	2いない	8.9%	5.2%	7.6%	3わからない	44.4%	31.8%	17.7%	4無回答	0.0%	0.9%	10.8%	問10	お住まいの地域で、「生活や福祉に関する課題」があると思いますか？	1ある	37.8%	36.5%	64.6%	2ない	8.1%	3.3%	3.4%	3わからない	50.4%	42.7%	20.7%	4無回答	3.7%	17.5%	11.3%	問11	お住まいの地域で、「生活や福祉に関する課題」を話し合う場がありますか？	1ある	37.0%	16.1%	42.8%	2ない	14.1%	6.2%	23.7%	3わからない	45.2%	60.2%	21.1%	4無回答	3.7%	17.5%	12.4%	問12	お住まいの地域で、「生活や福祉に関する課題」に対する活動(取り組み)が行われていますか？	1いる	41.5%	25.1%	39.3%	2いない	11.9%	5.7%	19.1%	3わからない	43.7%	51.7%	28.7%	4無回答	3.0%	17.5%
		H25	H26	H27																																																																														
問7	お住まいの地域で、高齢者や障害のある方など、日常生活に困難を抱える方がいますか？	1いる	46.7%	62.1%	63.9%																																																																													
		2いない	8.9%	5.2%	7.6%																																																																													
		3わからない	44.4%	31.8%	17.7%																																																																													
		4無回答	0.0%	0.9%	10.8%																																																																													
		問10	お住まいの地域で、「生活や福祉に関する課題」があると思いますか？	1ある	37.8%	36.5%	64.6%																																																																											
2ない	8.1%	3.3%		3.4%																																																																														
3わからない	50.4%	42.7%		20.7%																																																																														
4無回答	3.7%	17.5%		11.3%																																																																														
問11	お住まいの地域で、「生活や福祉に関する課題」を話し合う場がありますか？	1ある	37.0%	16.1%	42.8%																																																																													
		2ない	14.1%	6.2%	23.7%																																																																													
		3わからない	45.2%	60.2%	21.1%																																																																													
		4無回答	3.7%	17.5%	12.4%																																																																													
問12	お住まいの地域で、「生活や福祉に関する課題」に対する活動(取り組み)が行われていますか？	1いる	41.5%	25.1%	39.3%																																																																													
		2いない	11.9%	5.7%	19.1%																																																																													
		3わからない	43.7%	51.7%	28.7%																																																																													
		4無回答	3.0%	17.5%	12.9%																																																																													
計画の影響・効果	地域福祉会議の設置は進んでいないものの、地域によっては、社会福祉協議会支部事務局の地域福祉活動専門員の働きかけにより、地域特性等に応じた生活・福祉課題を話し合う様々な場は増えてきている。																																																																																	
今後必要な取組み	地域の特性に応じて設置された会議体と地域福祉会議の役割や機能の整理																																																																																	

重点的な取組 ～小地域福祉活動基盤の充実～

点検・評価の項目及び視点		項目	地域と市、専門機関のネットワークづくり																																													
		視点	課題解決につながる仕組みづくりが進んでいるか																																													
計画期間内の目標		多様化・複合化したニーズに対応できる、地域と専門機関、行政が連携したネットワークが構築される。																																														
点検・評価の期間		平成 23 年度 から 平成 27 年度																																														
実施状況		<p>地域福祉活動専門員が、地域ケア会議やネットワーク会議に参画し、専門機関と一緒に個別課題への解決に向けた検討を行うほか、各地域では、地域福祉活動専門員の働きかけにより、市や関係機関との会議体の設置が進んでいる。</p> <p>また、平成27年4月からはじまった生活困窮者自立支援制度の推進のために、市は平成26年11月に生活困窮者に接する機会の多い庁内関係各課を構成メンバーとする会議体を、また平成27年2月には弁護士会、ハローワーク、民生児童委員、社会福祉協議会、NPO等の庁外専門機関を構成メンバーとする会議体を設置し、複合的な課題を抱えた市民の早期把握と自立支援に取り組んでいる。</p>																																														
点検	質的点検	<p>【到達度を測る事象】 住民が個別課題等をつなげるネットワークがある</p> <p>社会福祉協議会支部事務局の地域福祉活動専門員が、地域の身近な相談窓口として地域住民の相談や専門機関の会議への参画等を通じて把握した個別課題に対し、地域団体や地域の関係団体と協力、連携しながら課題解決に取り組んでいる。</p> <p>また、平成27年4月から設置した生活困窮者自立支援制度の市の相談支援窓口「しごと・くらしサポートセンター尼崎」でも、税や保険料といった困窮者に接する機会の多い窓口や各支援機関と連携することで、生活困窮者の課題が複雑化・深刻化する前の早期把握と自立支援に努めている。</p> <p>このように、社会福祉協議会と行政において、地域の中で埋もれがちな様々な課題の早期把握と自立支援につなげる取組が着実に進められている。</p>																																														
	数的点検	<p>【指標】 地域福祉会議、見守り安心委員会等に参画している専門機関の数（延べ）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>目標値</th> <th>策定時</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>-</td> <td>4</td> <td>18</td> <td>24</td> <td>37</td> <td>40</td> <td>44</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成割合</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成28年2月末時点</p>								目標値	策定時	H23	H24	H25	H26	H27	H28	実績	-	4	18	24	37	40	44		達成割合	-	-	-	-	-	-	-	-													
		目標値	策定時	H23	H24	H25	H26	H27	H28																																							
実績	-	4	18	24	37	40	44																																									
達成割合	-	-	-	-	-	-	-	-																																								
市民による点検	<p>【アンケート調査での確認内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターを中心とした専門機関に対する認識の高まり ・専門機関や住民で構成するネットワークへの地域福祉活動専門員の参画 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">問7</td> <td rowspan="4">お住まいの地域で、高齢者や障害のある方など、日常生活に困難を抱える方がいますか？</td> <td>1いる</td> <td>46.7%</td> <td>62.1%</td> <td>63.9%</td> </tr> <tr> <td>2いない</td> <td>8.9%</td> <td>5.2%</td> <td>7.6%</td> </tr> <tr> <td>3わからない</td> <td>44.4%</td> <td>31.8%</td> <td>17.7%</td> </tr> <tr> <td>4無回答</td> <td>0.0%</td> <td>0.9%</td> <td>10.8%</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">問9</td> <td rowspan="4">お住まいの地域で、日常生活に困難を抱えた方の手助けをする際に、身近に感じている相談先(地域包括支援センターや社会福祉協議会などの専門機関)がありますか？</td> <td>1ある</td> <td>61.5%</td> <td>42.2%</td> <td>78.4%</td> </tr> <tr> <td>2ない</td> <td>5.9%</td> <td>5.7%</td> <td>4.1%</td> </tr> <tr> <td>3わからない</td> <td>31.9%</td> <td>35.5%</td> <td>8.0%</td> </tr> <tr> <td>4無回答</td> <td>0.7%</td> <td>16.6%</td> <td>9.4%</td> </tr> </tbody> </table> <p>地域の中で支援の必要な方の認知度は高まっており、また、身近に相談できる窓口の認知度も広がっている。</p>									H25	H26	H27	問7	お住まいの地域で、高齢者や障害のある方など、日常生活に困難を抱える方がいますか？	1いる	46.7%	62.1%	63.9%	2いない	8.9%	5.2%	7.6%	3わからない	44.4%	31.8%	17.7%	4無回答	0.0%	0.9%	10.8%	問9	お住まいの地域で、日常生活に困難を抱えた方の手助けをする際に、身近に感じている相談先(地域包括支援センターや社会福祉協議会などの専門機関)がありますか？	1ある	61.5%	42.2%	78.4%	2ない	5.9%	5.7%	4.1%	3わからない	31.9%	35.5%	8.0%	4無回答	0.7%	16.6%	9.4%
		H25	H26	H27																																												
問7	お住まいの地域で、高齢者や障害のある方など、日常生活に困難を抱える方がいますか？	1いる	46.7%	62.1%	63.9%																																											
		2いない	8.9%	5.2%	7.6%																																											
		3わからない	44.4%	31.8%	17.7%																																											
		4無回答	0.0%	0.9%	10.8%																																											
問9	お住まいの地域で、日常生活に困難を抱えた方の手助けをする際に、身近に感じている相談先(地域包括支援センターや社会福祉協議会などの専門機関)がありますか？	1ある	61.5%	42.2%	78.4%																																											
		2ない	5.9%	5.7%	4.1%																																											
		3わからない	31.9%	35.5%	8.0%																																											
		4無回答	0.7%	16.6%	9.4%																																											
計画の影響・効果		地域福祉活動専門員のこれまでの地域における取組に加え、平成27年4月から始まった生活困窮者自立支援制度の市の取組により、個別の課題解決に向けた取組は着実に進んでいる。																																														
今後必要な取組み		<p>分野別の専門相談機関だけでは、多様化・複雑化した生活・福祉課題には十分対応できない、いわゆる「制度の狭間」があることや、引きこもりや認知症等の疑いがある等で、自ら相談窓口に来ることのできない、あるいは相談窓口を知らない、または相談する気力を失っている市民が存在し、そうした市民は高齢化・核家族化等の社会情勢の変化を背景に今後も増えると考えられる。</p> <p>そのため、各分野別の制度にとどまらない、総合的・包括的な支援体制や地域連携やネットワークづくりを進める必要がある。</p>																																														

生活困窮者と早期把握と自立支援のネットワーク

生活困窮者自立支援制度庁内連携会議（行政内部のネットワーク）

庁内関係各課17課（税、国保、障害福祉、高齢介護、保護課等）が参画し、各窓口において支援を必要とする市民の早期把握と、センターを通じて包括的な支援につながるよう取組みを進めている。

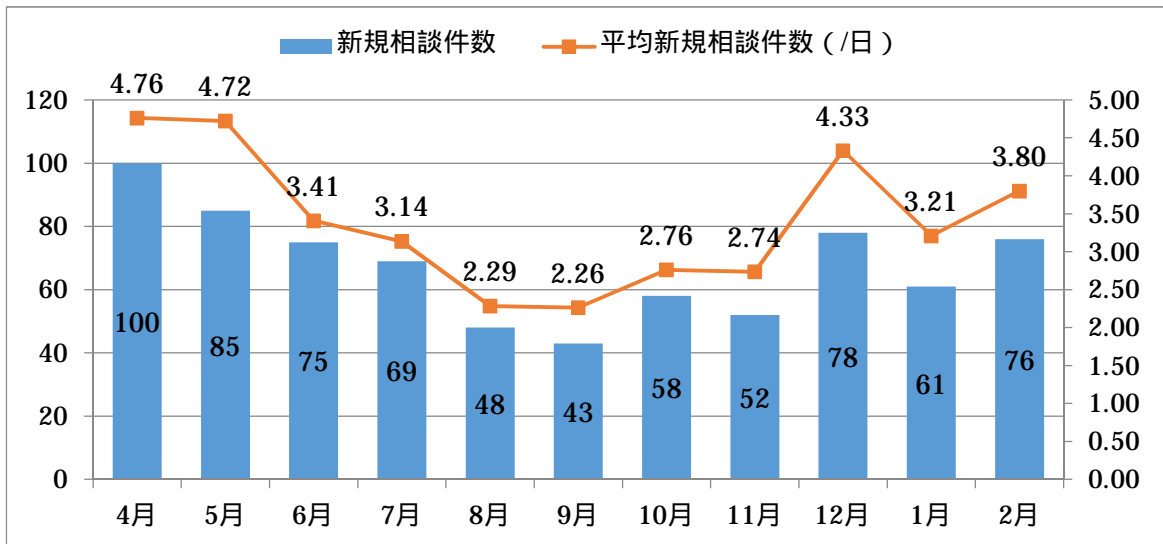
生活困窮者自立支援制度推進協議会（専門機関とのネットワーク）

雇用・福祉・法律等に関する専門団体（庁外11団体）と相談窓口となる庁内4課が参画し、支援を必要とする市民の早期把握及び包括的な支援体制を構築するほか、課題解決のための新たな社会資源の開発等を目的として意見交換を行っている。

生活困窮者支援調整会議（個別課題検討のためのネットワーク）

「しごと・くらしサポートセンター」で支援を行う個別ケースの支援計画（案）が課題解決に向けて適切な内容となっているか等について評価、検討を行うほか、個別課題に対する社会資源等についての意見交換を行っている。（週1回のコアメンバー＋月1回の拡大会議）【構成員】庁内関係課、ハローワーク、社会福祉協議会、弁護士

新規相談件数の推移



相談経路について

本人 来所・ 電話	家族・ 知人 等来 所・電 話	関係機関・関係者からの紹介															その 他	合計	
		庁内関係機関										庁外関係機関							
		保護 課	市民 相談	税	生活 支援 相談	国保 年金	保健セ ンター	しごと 支援 課	その他	社協	ハロー ワーク	市議 会議 員	地域 包括 等	その他					
429	58	233	126	52	30	10	9	5	5	4	11	107	33	27	18	9	20	25	745